

別紙 1

コージェネレーション設備 点検整備要領

- 1 下記、点検項目表、点検整備基準表に基づき実施する。

記

主要機器 点検項目表

NO.	装置・機器名称	主な点検内容	B 種	E 種
1	発電機	外観点検、軸受けグリスアップ	○	○
2	ガスエンジン	下記 点検整備基準表による	○	○
3	発電機制御盤	端子の増締、清掃	—	○
		機能点検	—	○
4	発電機遮断器盤	端子の増締め、清掃	—	○
		機能点検	—	○
5	共通制御盤	外観点検	—	○
6	変圧器盤	外観点検	—	—
7	補機盤	機能点検	—	○
8	直流電源盤	外観点検	—	○
9	受電保護継電器盤	外観点検	—	—
10	遠隔監視盤	外観点検	—	—
11	冷却水膨張タンク	汚損状態、濃度点検	—	○
		冷却水交換	—	○
12	ジャケット冷却水循環ポンプ	分解整備	—	○
13	インター冷却水循環ポンプ	分解整備	—	○
14	冷却塔循環ポンプ	分解整備	—	—
15	放熱用熱交換器	開放点検、洗浄	—	○
16	インター熱交換器	開放点検、洗浄	—	○
17	ジャケット熱交換器	開放点検、洗浄	—	○
18	排ガス蒸気ボイラー	機能点検 ※装置メーカー推奨点検	—	○
19	脱硝装置	機能点検 ※装置メーカー推奨点検	—	○
20	酸化触媒	機能点検	—	—
21	ジャケット電動温度調節弁	機能点検	—	○
22	燃料ガス制御装置	機能点検	○	○
		分解整備	—	—

※E点検にて排気ガスセンサー、燃料圧力センサー、水温センサーを新品交換すること

ガスエンジン機器 点検整備基準表

(○=目視点検、□=分解、■=整備、△洗浄、▼=交換)

No	装置名称	実施項目	B 種	E 種
1	外観	点検	○	○
2	運転状況（排煙、音など）	点検記録	○	○
3	計器（温度、圧力など）	点検記録	○	○
4	エアクリーナエレメント	清掃/交換	○	▼
5	オイルフィルタ	交換	▼	▼
6	エンジンオイル	油量点検	○	○
		分析/交換	▼	▼
7	冷却水	水量点検/交換	○	▼
		LLC 濃度点検/補給	○	○
8	シリンダヘッド	分解整備	—	□ ■
9	副室バルブ	分解整備	—	○ ▼
10	バルブメカニズム	点検調整/分解整備	○ □	□ ■
11	カムシャフト	点検/分解整備	—	○ △
12	クランクケース	点検/分解整備	—	○ △
13	シリンダライナ	点検/交換	—	▼
14	タイミングギヤケース	点検分解整備	—	○
15	オイルパン	点検/分解整備	—	○ △
16	マウンチング	点検	—	○
17	ピストン	点検/分解整備	—	□ ■ ▼
18	コンロッド	点検/分解整備	—	□ ■ △
19	ハイプレッションタンク	点検/交換	—	▼
20	クランクシャフト	点検/分解整備	—	○
21	タイミングギヤ	点検/分解整備	—	—
22	アクセサリドライブ	分解整備	—	—
23	エアークラ	点検/分解整備	—	□ ■ △
24	エキゾーストシステム	分解整備	—	□ ■ △
25	ターボチャージャー	分解整備	—	□ ■ △
26	オイルポンプ	分解整備	—	□ ■ △
27	オイルパッキング	点検/分解整備	○	□ ■ △
28	オイルクーラ	分解整備	—	□ ■ △
29	オイルフィルター	点検/交換	○	▼
30	デミスタフィルタ	点検/交換	○	□ ■ ▼
31	ウォーターポンプ	分解整備	—	□ ■ △
32	スタータ	分解整備	—	○ ▼

33	カバナコントロール※アクチュエータ含む	点検/分解整備	—	○ ▼
34	スパークプラグ	点検/交換	○	▼
35	プラグコード	点検/交換	○	▼
36	点火装置	点検/分解整備	○	▼
37	保護装置	保護装置作動点検	—	—
38	ガス化エンジン	点検/分解整備	○	□ ■ △
39	始動用バッテリー	点検	○	○

- 3 点検実施前に受注者と発注者が協議の上、実施計画書を提出すること。
点検終了後は、速やかに結果報告書2部を提出すること。
- 4 点検個所は、がんセンター(地下1階CGS室)とする。
- 5 その他疑義が生じた場合は発注者と受注者が協議して定めるものとする。